

留学の種類

国士舘大学では、以下4つの方法で留学をすることができます。

これらの方法には、それぞれ特徴がありますので、以下の項目で詳細を確認し、自分に最も適した留学方法を選んでください。

1. 交換留学

交換留学とは、本学と海外協定校との間で調印されている「交換留学協定」に基づいて実施されている学生交換プログラムです。原則として学部の授業や研究指導を受けるための語学力が備わっていることが条件となりますが、大学によっては語学コースを設置しているところ、語学コースと学部授業を両方履修できるところもあります(P.8・9参照)。交換留学は個人留学ではなく、大学が学生を選考し、派遣するものですので、優遇されることもある反面、国士舘大学からの交換留学生としての責任が問われます。国士舘大学の代表という自覚を持って応募してください。

なお、新型コロナウイルス感染症の影響、協定校側の都合、社会情勢、ビザの発給状況等により派遣を中止することがあります。

<p>応募資格</p> <p>本学の1～3年生に在学し、教授会等の定める所定の単位を修得している学生が対象となります。ただし、学部の1年生は、秋期募集のみとなります。また、4年生秋期からの交換留学は認められません。</p>	<p>単位認定</p> <p>留学先大学において修得した単位は、所定の審議を経て、学部生は60単位、大学院生は10単位を限度として本学において修得したものと認定されます。この単位認定制度により、定められた就学年数での卒業も可能です。</p>																														
<p>派遣期間</p> <p>1年以内(延長不可)</p>	<p>語学力・派遣時期・留学先での費用</p> <p>「交換留学(派遣)留学条件一覧」(P.8・9)参照</p>																														
<p>応募期間</p> <p>春期選考募集：4～5月 秋期選考募集：6～8月 ※派遣校(派遣時期)により異なります。</p>	<p>留学先での学費</p> <p>免除 ※ただし、語学コースの学費は協定校により免除できない場合があります。</p>																														
<p>応募方法</p> <p>「交換留学応募の手引き」(国際交流センターで配布、またはホームページからダウンロード可)を熟読のうえ、以下の書類を国際交流センターに提出してください。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 交換留学願書／保証人承諾書 2. 留学計画書 3. 推薦書 <p>※以上は国際交流センターで用紙配布またはホームページからダウンロード</p> <ol style="list-style-type: none"> 4. 成績証明書 5. 健康診断書(大学で発行するもの) 6. 語学能力証明書〔TOEFL-iBT(P.37)、HSK(漢語水平考試 P.38)等のスコア〕 <p>※英語圏への留学希望者はTOEFLスコアを必ず提出すること。その他の国への留学希望者も語学能力証明書の提出が望ましいが、検定未受験者も1～5の書類が揃えば出願できる。</p>	<p>本学に納める1年間の学費等</p> <p>前期から交換留学する場合、授業料の50%を免除します。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">交換留学出発</th> <th>帰国</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>前期学費</td> <td>後期学費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>授業料 施設設備費 教材費 実験実習費 諸費</td> <td>授業料 施設設備費 教材費 諸費</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>↓</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>免除されます</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>後期から交換留学する場合、出発した当該年度の授業料を50%免除します。次年度は免除はありません。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">交換留学出発</th> <th>帰国</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>前期学費</td> <td>後期学費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>授業料 施設設備費 教材費 実験実習費 諸費</td> <td>授業料 施設設備費 教材費 諸費</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>↓</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>免除されます</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	交換留学出発		帰国	前期学費	後期学費		授業料 施設設備費 教材費 実験実習費 諸費	授業料 施設設備費 教材費 諸費			↓			免除されます		交換留学出発		帰国	前期学費	後期学費		授業料 施設設備費 教材費 実験実習費 諸費	授業料 施設設備費 教材費 諸費			↓			免除されます	
交換留学出発		帰国																													
前期学費	後期学費																														
授業料 施設設備費 教材費 実験実習費 諸費	授業料 施設設備費 教材費 諸費																														
	↓																														
	免除されます																														
交換留学出発		帰国																													
前期学費	後期学費																														
授業料 施設設備費 教材費 実験実習費 諸費	授業料 施設設備費 教材費 諸費																														
	↓																														
	免除されます																														
<p>選考(書類・語学テスト・面接)</p> <p>春期:語学試験(6月5日(土))、面接試験(6月19日(土)) 秋期:語学試験(9月10日(金))、面接試験(9月25日(土))</p>																															

※新型コロナウイルスにともなう感染症の状況により、中止ないしは日程が変更になる可能性があります。

2. 認定留学

認定留学とは本学に在籍しながら学生が希望する海外教育機関(交換留学先大学以外でも可)に留学し、留学先で修得した単位を所定の審議を経て本学で修得した単位として認定する制度です。認定留学期間は卒業に必要な在籍期間に算入されるため、留学しても定められた就学年数で卒業することが可能です。認定留学は、留学先大学から入学許可を受けた学生が対象となり、留学開始前に申請手続きを行い、教授会等の承認を得る必要があります。留学先の選定、手続きはすべて自分で行います。

<p>申請手続き</p> <p>学部事務室に相談の上、以下の書類を国際交流センターに提出してください。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 認定留学願 2. 留学計画書(履修科目および講義要項を含む) 3. 推薦書 4. 留学先大学の入学許可書 <p>※以上は国際交流センターで用紙配布またはホームページからダウンロード</p> <ol style="list-style-type: none"> 5. 留学先大学要覧 6. 健康診断書 7. 保証人承諾書等の書類 8. 語学能力を示す証明書 	<p>期間</p> <p>原則として1年間。ただし学生からの願い出があり、教育研究上特に有益と判断された場合、所定の手続きを経て、1年を限度として延長することができます。ただし、修業年限への算入は1年が限度です。</p>								
<p>単位認定</p> <p>留学先で修得した単位は教授会等の審議を経て、本学で修得した単位として学部生は60単位、大学院生は10単位まで認められます。</p>	<p>留学先での費用</p> <p>学費、宿舍費、その他全額自己負担です。</p>								
<p>本学に納める1年間の学費等</p> <p>通常通りの請求になります。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">前期学費</th> <th colspan="2">後期学費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>授業料</td> <td>施設設備費 教材費</td> <td>授業料</td> <td>施設設備費 教材費 諸費</td> </tr> </tbody> </table>	前期学費		後期学費		授業料	施設設備費 教材費	授業料	施設設備費 教材費 諸費	
前期学費		後期学費							
授業料	施設設備費 教材費	授業料	施設設備費 教材費 諸費						

※留学に関する情報は留学関連情報(P.41)を参照してください。

3. 休学による留学

休学をして留学した場合、留学先で修得した単位は原則本学の単位として認定することはできません。また、卒業に必要な在籍期間には算入されません。

<p>申請手続き</p> <p>各学部事務室・大学院課で休学の手続きをしてください。</p>	<p>本学に納める1年間の学費等</p> <p>新学期開始後1月以内に年間休学を許可された場合、年間休学費として2万円の納入が必要です。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">年間休学費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="2">2万円</td> </tr> </tbody> </table> <p>新学期開始後1月以内に前期休学を許可され、かつ、後期復学する場合は前期休学費2万円と、後期学費として前期学費相当の金額の納入が必要です。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>前期休学費</th> <th>後期学費 ※前期学費相当の金額を納入</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2万円</td> <td>授業料 施設設備費 教材費 実験実習費 諸費</td> </tr> </tbody> </table> <p>新学期開始後1月以内に前期休学を許可され、かつ、後期開始後1月以内に継続休学が許可された場合は、年間休学費と同様に2万円が必要です。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>前期休学費</th> <th>後期休学費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2万円</td> <td>無し</td> </tr> </tbody> </table> <p>新学期開始後1月以内に後期休学を許可された場合、前期学費と、後期休学費2万円が必要です。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>前期学費</th> <th>後期休学費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>授業料 施設設備費 教材費 実験実習費 諸費</td> <td>2万円</td> </tr> </tbody> </table>	年間休学費		2万円		前期休学費	後期学費 ※前期学費相当の金額を納入	2万円	授業料 施設設備費 教材費 実験実習費 諸費	前期休学費	後期休学費	2万円	無し	前期学費	後期休学費	授業料 施設設備費 教材費 実験実習費 諸費	2万円
年間休学費																	
2万円																	
前期休学費	後期学費 ※前期学費相当の金額を納入																
2万円	授業料 施設設備費 教材費 実験実習費 諸費																
前期休学費	後期休学費																
2万円	無し																
前期学費	後期休学費																
授業料 施設設備費 教材費 実験実習費 諸費	2万円																
<p>単位認定</p> <p>原則として、留学先で修得した単位は本学では認められません。</p>																	
<p>留学先での費用</p> <p>学費、宿舍費、その他全額自己負担です。</p>																	

4. 短期留学(海外研修)

※2021年度は中止となります。なお、新規の情報がある場合には、HPで通知します

国際交流センターでは、夏季・春季休暇中にカナダ・アメリカ・オーストラリア・中国・韓国での海外研修を実施しています。この研修では語学を学ぶだけでなく、その言葉を使う人々の中に身を置くことで異文化を理解し、国際感覚を養成することを目的としています。海外が初めてで不安な方や、長期の海外留学を考えている方は、ぜひこの研修を一つのステップとして利用してください。また研修後、研修先での成績により、国士舘大学の単位が付与されます(ただし、大学院生には単位付与はありません)。詳しくはP.27～35を参照してください。

申込は、定められた期間に国際交流センターホームページより行い、その後に必要な書類を提出してもらいます。

交換留学

交換留学モデルプラン(3年次に留学する場合)

春期留学

(中国・韓国・インドネシアなど)

秋期留学

(フィリピン・タイなど)

学部	時期	内容	時期	学部
1年次	4月	海外留学説明会に参加 国士舘大学の留学制度を知り、留学に向けて計画を立てましょう。交換留学の学内選考では、語学力だけでなく学業成績も重視されます。良い成績を修め、各言語の語学検定試験を受けて、語学力向上に努めてください。	4月 7月	1年次
	3月	希望大学を絞り込む 国際交流センターにある資料やホームページで留学先について調べましょう。留学体験談を国際交流センターホームページで読むことができます。		
2年次	4月	国際交流センターで願書を受取る	6月～	2年次
	～5月	学内選考に応募	～8月	
	6月	試験・面接・選考結果通知	9月	
	9月	留学先大学への出願書類の準備	12月	
	11月～1月	出発前オリエンテーション 渡航の手続き(ビザ/航空券/保険)	8月	
3年次	2月 3月	留 学	9月	3年次
	1月 2月 3月	帰 国 単位認定の手続き、留学修了報告	6月 7月	4年次

※留学先国や大学によって、必ずしもモデルプランどおりにならない場合もあります。
 ※学部の1年生は、1年次秋期学内選考から応募が可能です。
 ※4年生秋からの交換留学開始は認められません。

交換留学(派遣) 留学条件一覧

春期募集

No.	国・地域	大学名	派遣時期	最大派遣可能人数	出願条件			語学学校		宿泊		
					必要GPA	語学条件	その他	費用	半期	宿泊先	費用	月額目安
1	中国	北京師範大学	2月～翌年1月	1	-	HSK(新)5級180点以上	-	免除	-	寮	自己負担	1,800人民元～
2		北京工業大学	2月～翌年1月	2	-	HSK4級程度	-	免除	-	寮	自己負担	1,800人民元
3		蘇州大学	2月～翌年1月	2	-	HSK4級程度	-	免除	-	寮	自己負担	1,000人民元
4		山西大学	2月～翌年1月	1	-	-	-	免除	-	寮	免除	-
5		黒龍江大学	2月～翌年1月	2	-	HSK5級程度	-	免除	-	寮	自己負担	1,000人民元
6		武漢大学	2月～翌年1月	2	-	HSK5級程度	-	免除	-	寮	自己負担	1,000人民元
7		上海対外経済大学	2月～翌年1月	2	-	HSK5級程度	-	免除	-	寮	自己負担	2,100人民元
8		吉林大学	2月～翌年1月	2	-	HSK4級程度	-	免除	-	寮	自己負担 ^{※3}	1,050人民元
9		大連外国語大学	2月～翌年1月	2	-	-	-	免除	-	寮	自己負担	900人民元
10		大連東軟信息学院	2月～翌年1月	2	-	-	-	免除	-	寮	自己負担	900人民元
11	台湾	中国文化大学	2月～翌年1月	2	-	-	-	免除	-	寮	免除	-
12		国立中山大学	2月～翌年1月	2	-	-	-	自己負担	-	寮	自己負担	4,200台湾ドル
13	韓国	漢陽大学校	2月末～12月末	2	2.4	TOPIK 3	-	免除	-	寮	免除	-
14		高麗大学校 (2020年度募集の有無は4月に発行する「交換留学募集要項」を確認してください)	2月末～12月末	1	2.5	流暢な程度	出願時、学部生は2年生から院生は1年後期から	自己負担 ^{※11}	-	寮 ^{※7} アパート	自己負担	28万～100万ウォン
15		東義大学校	2月末～12月末	2	-	-	-	免除 ^{※1} (前期のみ)	-	寮	免除 ^{※8}	12万ウォン
16		国立安東大学校	2月末～12月末	2	3.0 ^{※11}	-	-	免除	-	寮	免除 ^{※9}	12万ウォン ^{※8} 6千～1万ウォン/日 ^{※9}
17		国立全南大学校	2月末～12月末	2	-	-	文学部希望ならTOPIK 3	免除(前期のみ)	-	寮	免除 ^{※8}	6万～20万ウォン
18	モンゴル	モンゴル国立大学	2月～翌年1月	2	-	-	-	-	-	寮	自己負担	-
19	ベトナム	ベトナム国家社会人文学科大学(USSH)	2月～翌年1月	2	-	-	-	免除	-	アパート	自己負担	250ドル
20	インドネシア	ガジャ・マダ大学	2月～翌年1月	1	-	-	-	自己負担	890ドル	アパート	自己負担	250万ルピア
21		セブラスマル大学	2月～翌年1月	1	-	-	-	免除	-	寮 アパート	自己負担	200万ルピア
22	ドイツ	ミュンヘン大学	4月～翌年1月	2	-	ドイツ語検定B1以上 ^{※4}	- ^{※3}	自己負担	-	寮 ^{※6}	自己負担	320ユーロ
23	ミャンマー	ヤンゴン大学	6月～翌年3月	1	-	-	-	免除	-	寮	自己負担	-
24	ロシア	極東連邦大学	9月～翌年6月	1	-	-	-	自己負担	9,700ルーブル/月 ^{※4}	寮	自己負担	7,000ルーブル
25	ブルガリア	ナショナル・スポーツアカデミー	2月～翌年1月	1	-	-	-	免除	-	アパート	自己負担	250ユーロ
26		ヴェルコ・タルノボ大学	2月～翌年1月	1	-	CEFRB1かB2	-	免除	-	アパート	自己負担	200ユーロ

(注1) 全大学で学部学費は免除。(注2) 上記はすべて2020年2月現在のデータです。各大学の都合により変更される場合があります。
 ※1 東義大学は大学の語学コースのみ免除(2019年参考費用:外国語教育院の韓国語コースは55万ウォン/5週間)。 ※2 吉林大学学費は30%割引された金額。
 ※3 ドイツ語コースは学期開始前の1ヶ月集中コースのみです。(2020年参考費用 465ユーロ/月) ※4 必須条件です。
 ※5 学期開始前に受講を希望する場合。 ※6 30歳以上の学生はアパート。 ※7 入居の抽選に外れた場合はアパート。 ※8 寮食費は必須(自己負担)。
 ※9 オリエンテーションから寮の開館日までの5～6日間及び夏やお盆など長期休みの間は自己負担。 ※10 4.5スケールで換算。
 ※11 夏休み中実施(2019年参考費用:170～340万ウォン/3～4週間)各自申込。

秋期募集

No.	国・地域	大学名	派遣時期	最大派遣可能人数	出願条件			語学学校		宿泊		
					必要GPA	語学条件	その他	費用	半期	宿泊先	費用	月額目安
27	タイ	チェンマイ大学	8月～翌年6月	2	-	-	-	自己負担	85,000バーツ	寮 アパート	自己負担	4,500バーツ
28		チュラロンコン大学	8月～翌年6月	2	-	TOEFL-iBT 79-80程度	-	自己負担	54,000バーツ	寮 アパート	自己負担	7,500バーツ
29	フィリピン	デ・ラ・サール大学	9月～翌年6月	1	-	TOEFL-iBT 79-80程度	-	自己負担	10,000ペソ/3週間 ^{※3}	寮	自己負担	20,000ペソ
30	ハンガリー	センメルヴァイス大学	9月～翌年6月	1	-	TOEFL-iBT 61程度	-	免除 ^{※1}	-	寮	自己負担	17,000フォロント
31		ハンガリー体育大学	2月～翌年1月	1	-	CEFR B1以上	-	免除 ^{※1}	-	寮 アパート	自己負担	17,000フォロント
32	キルギス	キルギス国立民族大学	9月～翌年6月	1	-	-	-	自己負担	450ドル	寮	自己負担	200ドル
33	カザフスタン	アル・ファラビ大学	9月～翌年6月	1	-	-	-	免除	-	寮	自己負担	-

(注1) 全大学で学部学費は免除。
 (注2) 上記はすべて2020年2月現在のデータです。各大学の都合により変更される場合があります。
 ※1 ハンガリー語コースは週1回の補助的なコースです。
 ※2 必須条件です。
 ※3 学外の語学学校に通った場合の金額。

※使用言語は留学先国・地域の母国語が主になりますが、共通語として「英語」が一般的な国・地域もあります。したがって、留学先では、様々な国・地域からの留学生がいるため、手続きやオリエンテーションでは英語が使用されることがあるので、英語能力が必要になる場合もあります。